平成２８年度
加古川市公開事業評価

アンケート結果報告書

Kakogawa City
加古川市
いつまでも住み続けたい ウェルネス都市 加古川

■目次■

第１章　市民評価員アンケート

１　実施概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　１

２　アンケート内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　１

３　アンケート結果

（問１）お住まいの地域について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　２

（問２）性別について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　２

（問３）年齢について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　３

（問４）公開事業評価には何日間ご出席いただきましたか・・・・・・・・・・・Ｐ　３

（問５）ガイダンスにご参加いただきましたか・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　４

（問５－１）ガイダンスに参加された方にお尋ねします

ガイダンスはいかがでしたか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　４

（問６）市民評価員をやってみた感想はいかがでしたか・・・・・・・・・・・・Ｐ　５

（問７）資料の内容はいかがでしたか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　５

（問８）資料の配付時期はいかがでしたか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　６

（問９）説明者（市職員）の説明はいかがでしたか・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　６

（問１０）外部審議委員の質問はいかがでしたか・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　７

（問１１）時間配分はいかがでしたか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　７

（問１２）会場はいかがでしたか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　８

（問１３）市民評価員は議論に参加できませんでしたが、いかがでしたか・・・Ｐ　８

（問１４）今後も公開事業評価を実施した方がよいと思われますか・・・・・・Ｐ　９

（問１５）その他、公開事業評価についてのご意見・ご感想・・・・・・・・・Ｐ　９

第２章　傍聴者アンケート

１　実施概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１２

２　アンケート内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１２

３　アンケート結果

（問１）お住まいの地域について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１３

（問２）性別について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１３

（問３）年齢について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１４

（問４）公開事業評価を何で知りましたか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１４

（問５）資料の内容はいかがでしたか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１５

（問６）説明者（市職員）の説明はいかがでしたか・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１５

（問７）外部審議委員の質問はいかがでしたか・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１６

（問８）時間配分はいかがでしたか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１６

（問９）今後も公開事業評価を実施した方がよいと思われますか・・・・・・・Ｐ１７

（問１０）その他、公開事業評価についてのご意見・ご感想・・・・・・・・・Ｐ１７

第１章　市民評価員アンケート

１　実施概要

次のとおり市民評価員を対象にアンケートを実施しました。

（１）実施時期

【公開事業評価１日目】平成２８年１０月１日（土）

【公開事業評価２日目】平成２８年１０月２日（日）

（２）対象

公開事業評価に出席した市民評価員３３人

（３）実施方法

公開事業評価当日に市民評価員に配付し、当日回収

（４）回答者数

３３人

（内訳）【１日目】回答者数１３人

【２日目】回答者数２０人

（５）回答率

１００％

２　アンケート内容

（問１）お住まいの地域について

（問２）性別について

（問３）年齢について

（問４）公開事業評価には何日間ご出席いただきましたか。

（問５）ガイダンス（９月１４日）にご参加いただきましたか。

（問５－１）ガイダンスに参加された方にお尋ねします。
ガイダンスはいかがでしたか。

（問６）市民評価員をやってみた感想はいかがでしたか。

（問７）資料の内容はいかがでしたか。

（問８）資料の配付時期はいかがでしたか。（約２週間前に送付）

（問９）説明者（市職員）の説明はいかがでしたか。

（問１０）外部審議委員の質問はいかがでしたか。

（問１１）時間配分はいかがでしたか。（１事業約６０分）

（問１２）会場はいかがでしたか。

（問１３）市民評価員は議論に参加できませんでしたが、いかがでしたか。

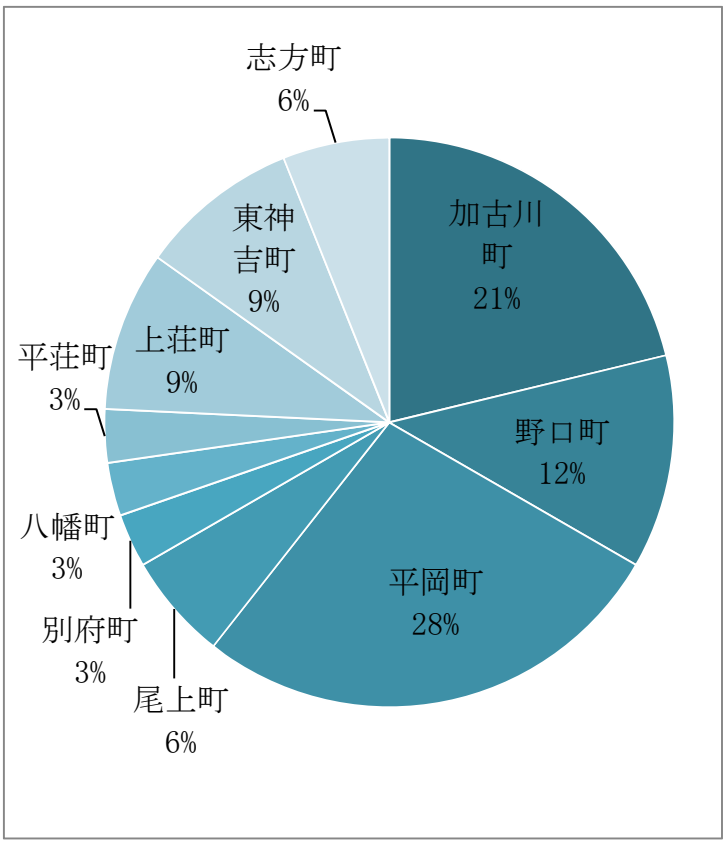
（問１４）今後も公開事業評価を実施した方がよいと思われますか。

（問１５）その他、公開事業評価について、ご意見・ご感想がございましたら、
ご記入ください。

３　アンケート結果

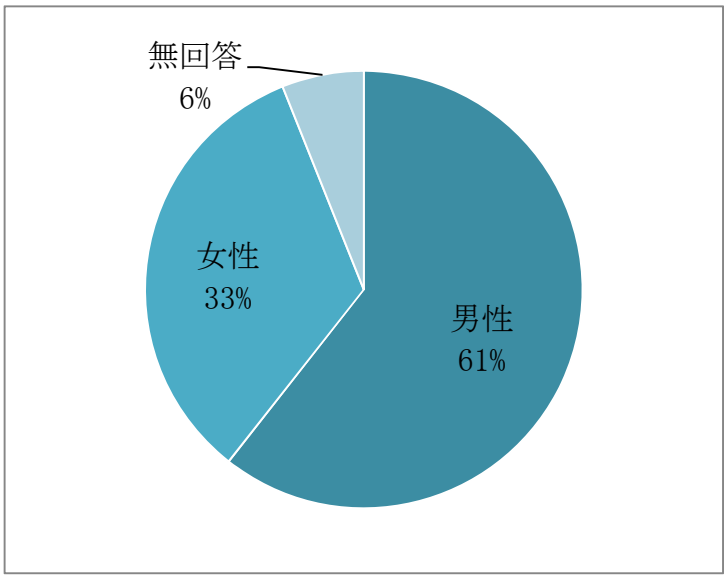
（問１）お住まいの地域について

１．加古川町	７人
２．神野町	０人
３．新神野	０人
４．西条山手	０人
５．山手	０人
６．野口町	４人
７．平岡町	９人
８．尾上町	２人
９．別府町	１人
10．八幡町	１人
11．平荘町	１人
12．上荘町	３人
13．東神吉町	３人
14．西神吉町	０人
15．米田町	０人
16．志方町	２人
合計	３３人



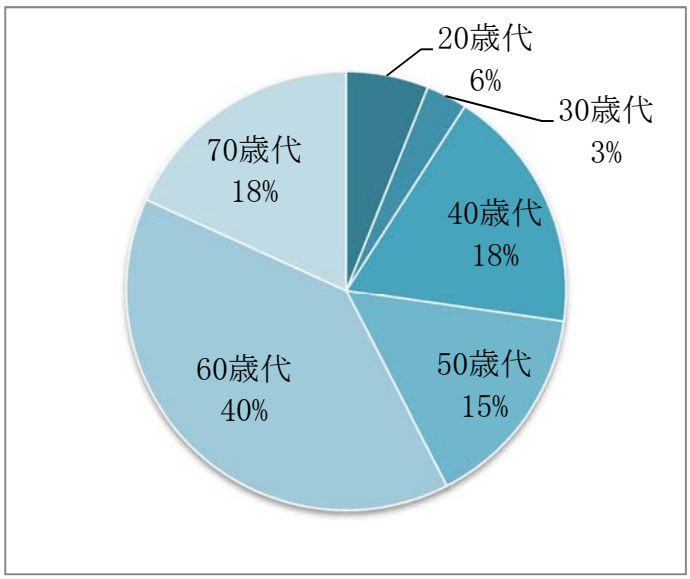
（問２）性別について

１．男性	２０人
２．女性	１１人
３．無回答	２人
合計	３３人



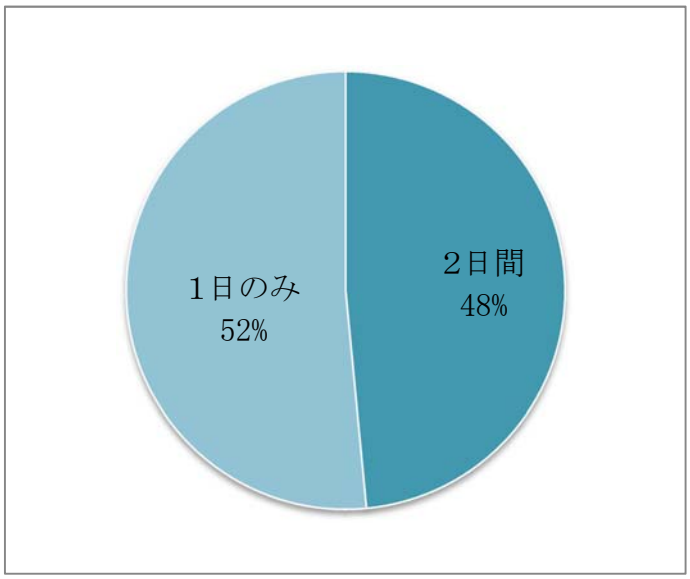
（問３）年齢について

１．10 歳代	０人
２．20 歳代	２人
３．30 歳代	１人
４．40 歳代	６人
５．50 歳代	５人
６．60 歳代	１３人
７．70 歳代	６人
合計	３３人



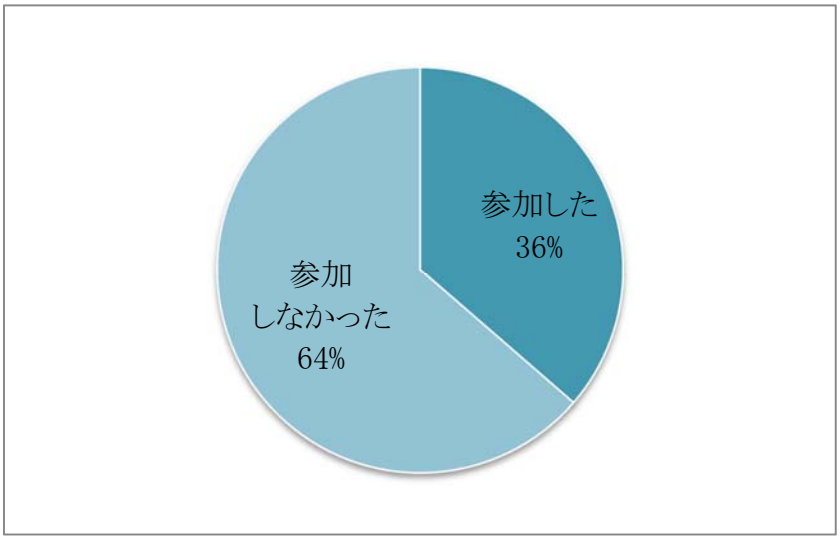
（問４）公開事業評価には何日間ご出席いただきましたか。

１．２日間	１６人
２．１日のみ	１７人
合計	３３人



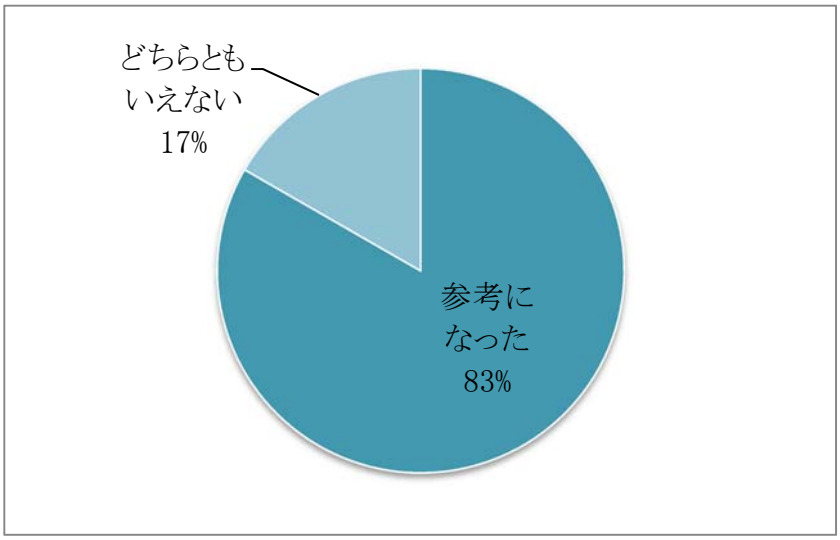
（問５）ガイダンス（９月１４日）にご参加いただきましたか。

１．参加した	１２人
２．参加しなかった	２１人
合計	３３人



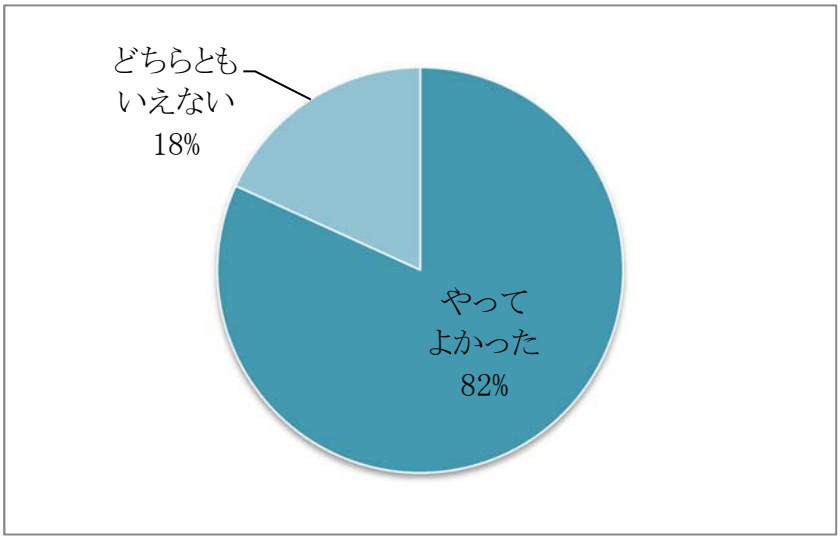
（問５－１）ガイダンスに参加された方にお尋ねします。
ガイダンスはいかがでしたか。

１．参考になった	１０人
２．参考にならなかった	０人
３．どちらともいえない	２人
合計	１２人



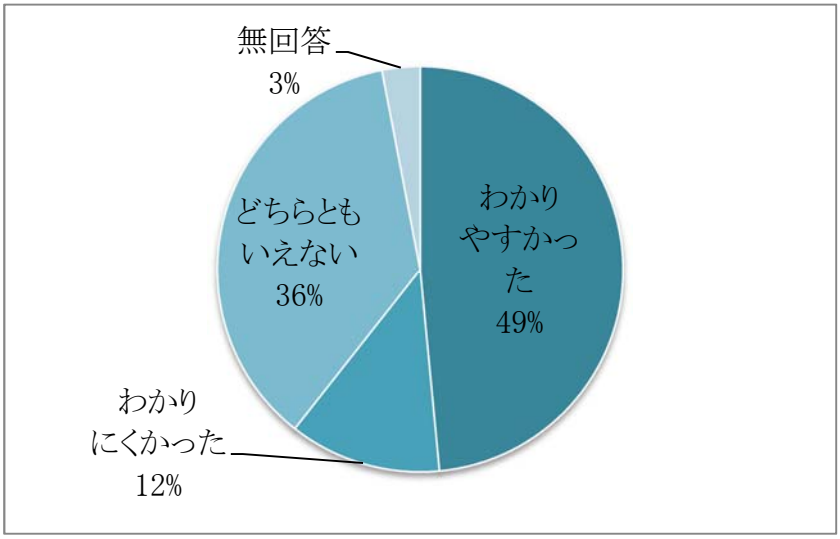
（問６）市民評価員をやってみた感想はいかがでしたか。

１．やってよかった	２７人
２．やらない方がよかった	０人
３．どちらともいえない	６人
４．無回答	０人
合計	３３人



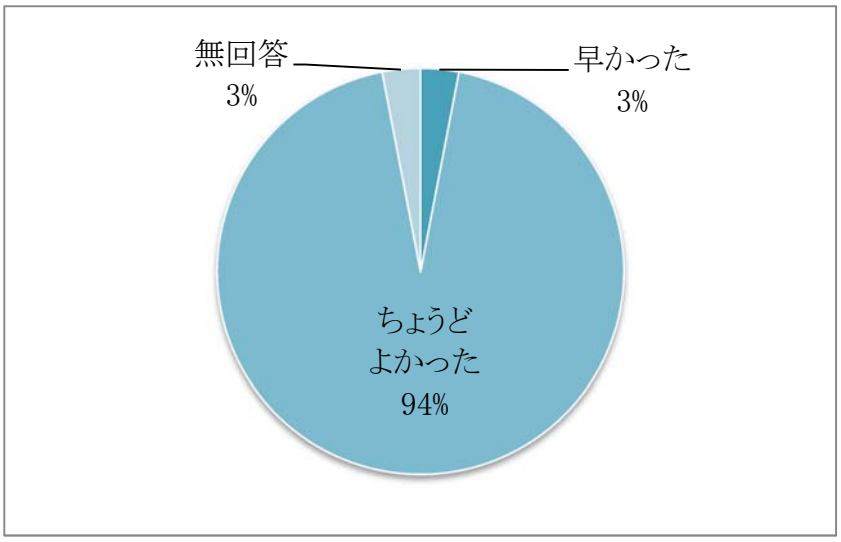
（問７）資料の内容はいかがでしたか。

１．わかりやすかった	１６人
２．わかりにくかった	４人
３．どちらともいえない	１２人
４．無回答	１人
合計	３３人



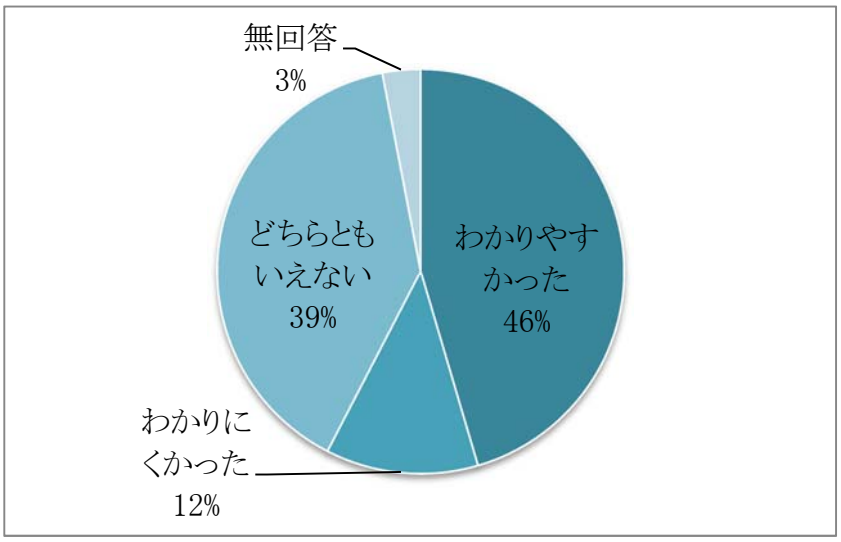
（問８）資料の配付時期はいかがでしたか。（約２週間前に送付）

１．早かった	１人
２．遅かった	０人
３．ちょうどよかった	３１人
４．無回答	１人
合計	３３人



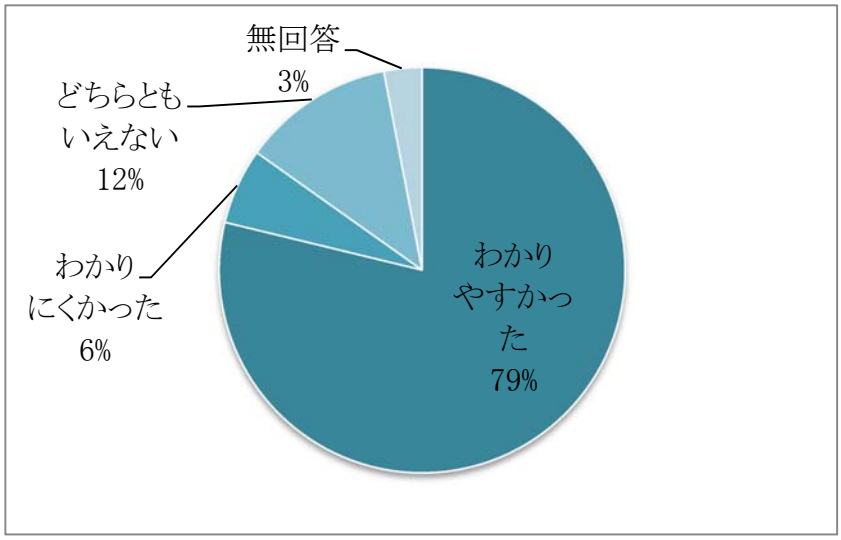
（問９）説明者（市職員）の説明はいかがでしたか。

１．わかりやすかった	１５人
２．わかりにくかった	４人
３．どちらともいえない	１３人
４．無回答	１人
合計	３３人



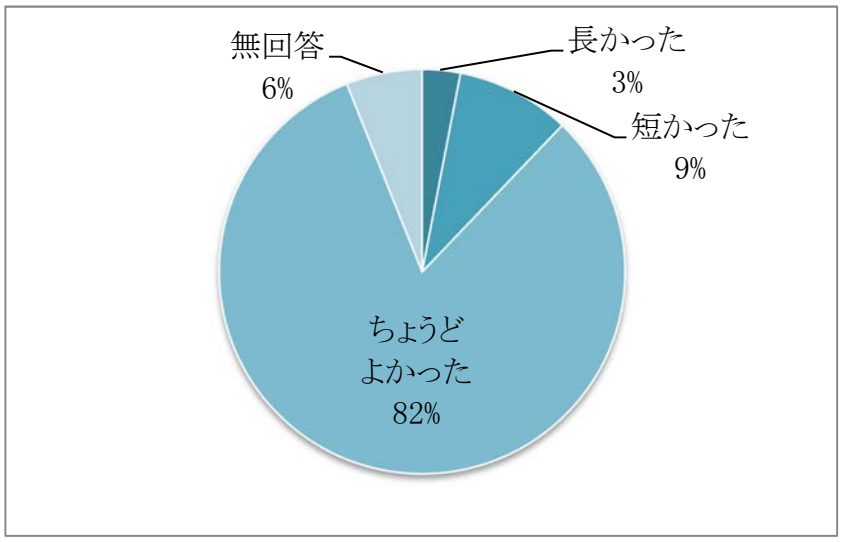
（問１０）外部審議委員の質問はいかがでしたか。

１．わかりやすかった	２６人
２．わかりにくかった	２人
３．どちらともいえない	４人
４．無回答	１人
合計	３３人



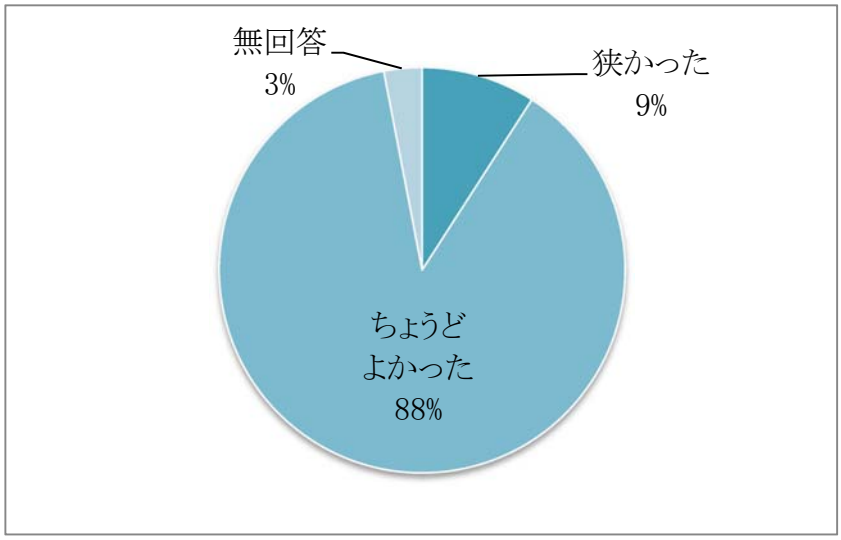
（問１１）時間配分はいかがでしたか。（１事業約６０分）

１．長かった	１人
２．短かった	３人
３．ちょうどよかった	２７人
４．無回答	２人
合計	３３人



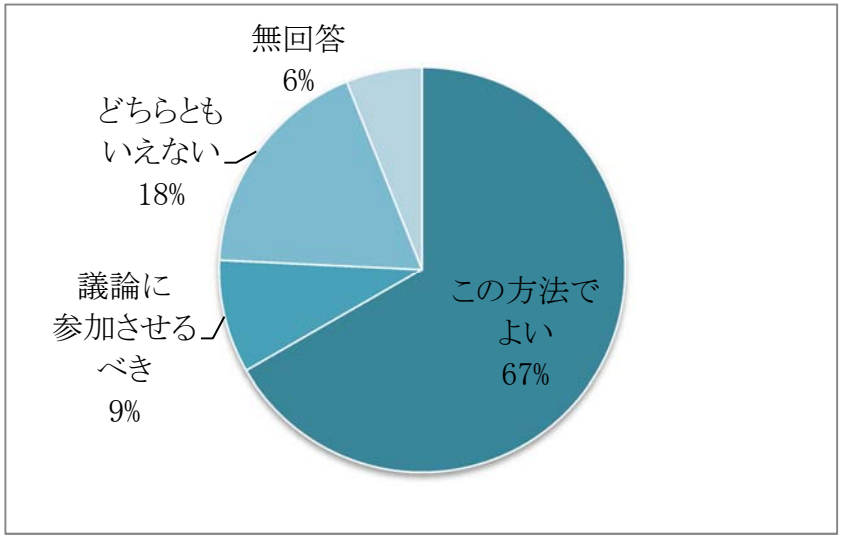
（問１２）会場はいかがでしたか。

１．広かった	０人
２．狭かった	３人
３．ちょうどよかった	２９人
４．無回答	１人
合計	３３人



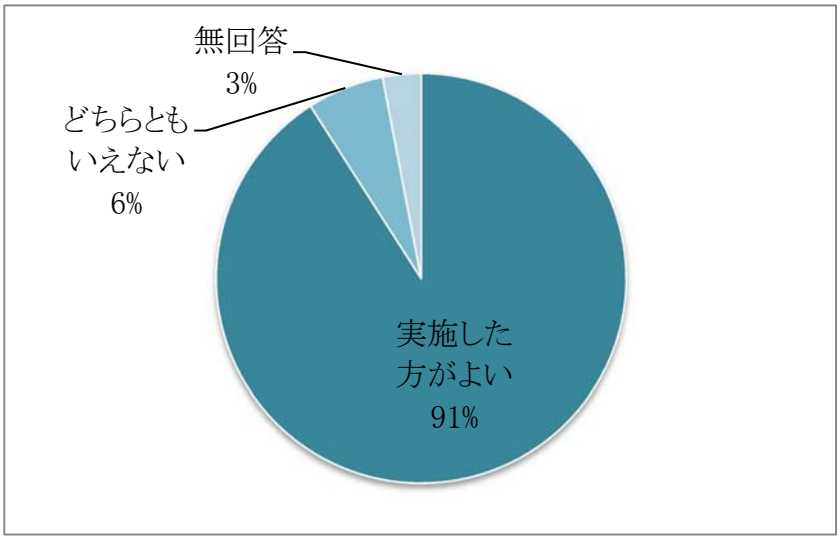
（問１３）市民評価員は議論に参加できませんでしたが、いかがでしたか。

１．この方法でよい	２２人
２．議論に参加させるべき	３人
３．どちらともいえない	６人
４．無回答	２人
合計	３３人



（問１４）今後も公開事業評価を実施した方がよいと思われますか。

１．実施した方がよい	３０人
２．実施しない方がよい	０人
３．どちらともいえない	２人
４．無回答	１人
合計	３３人



（問１５）その他、公開事業評価について、ご意見・ご感想がございましたら、ご記入ください。

- 今回の事業評価を終えて結論はどうなったか知りたいので、広報に載せて下さい。
- （説明者の説明が）わかりやすいものとわかりにくいもの（どの頁を説明しているか。の説明がないもの）があった。
- 市政に関心を向ける良い機会となりました。様々な意見を聞き、考え方の方向が広がりました。
- 初めての参加で何をすれば良いのかよくわからなかったので、事前に事業内容及び他県の取り組みなどを自分なりに調べました。こんな機会を与えていただいたからもう一度考えました。“加古川市”として自分として何を考えるべきか、すべきか、帰ってもう一度見直します。
- 机の配置は、前年、前々年と比べ良かった。担当者と外部審議委員が同じ一連の机に配されて五角形になって顔を見やすい。
- 私は公開事業評価に初回から参加させていただき、市政についての認識を深め多く勉強することが出来ました。事業評価そのものも、１年目、２年目、３年目と内容も充実、市説明員の説明内容、意識そのものが向上し、

外部審議委員との質疑応答もすれ違いが少なく噛み合うようになってきたと思います。質疑応答での意見交換が今後の市政運営に活かされると思います。ただ、市役所内部の部局間の調整が若干不足しているかと思い、今後施策を進める上での部･課での連絡･調整が必要ではないかと思います。

- 初めて参加致しました。とても勉強になりました。次回選ばれたなら時間の許す限り参加したいと思います。
- 外部審議委員を圧倒するような説明をする職員がいなかったのは残念である。現場に近く、より実態を知る立場にいるのは職員なのだから、自信を持って対応できるはずである。市の業務は市職員が行なうのであるから、職員の育成は最重要事項である。市民が見ている公開事業評価の場においても、平常心を持って、場合により冗談も交え、核心的なことを話せる職員が出てくることを期待します。
- 今回､この事業評価に参加させていただき本当によかったと思っています。市では様々な事業が行われていることは理解していますが、関心がある事業にしか目がいくことはありません。このような機会を与えていただき、自分が納める税金の使い道についてしっかりと考える事ができました。今の現状、年齢だけの視点ではなく、幅広い視野を持って加古川でのくらしについて考えることができるきっかけになりました。このような機会に参加する人がもっと幅広い世代に広がっていくようになればと考えます。
- この公開事業評価の結果によって、どう変わったのかの情報を公表していただきたいと思います。
- 個々の事業を考えるためにも､加古川市の置かれている状況(税収､財政)、人口予測、企業活動、市民活動などを説明していただけると良かったと思う。そのような先入観なしに議論することが狙いなのかもしれないが。
- 評価事業数をもう少し増やした方が良いのでは。
- 評価判定のA、Bの違いが曖昧ではないか。Bの「見直す」は廃止を含むのか。全ての案件で同じ判断基準で良いのか。
- この事業評価が今後事業にどれだけフィードバックされたのか、２～３年後にどうなったかを知りたい。
- 外部審議委員の勉強不足が見受けられる。
- 結局どの事業についても今やっている活動の報告ばかりで、関心させられるような活動内容がなかったのが残念でした。
- 人件費の出し方が0.1とか分かりにくい、時間にしてはどうですか。
- 1時間3,700円/時間とかで表してほしい。
- 貴重な体験をさせていただいたと思います。多くの人に体験してもらいたいです。また、結果がどのようになったかも知りたい。
- 市説明員は外部審議委員から多くのヒントをもらったと思います。今後の職務に活かしてほしい。そして、効果が出た時、他の部署へ水平展開をす

る事ができれば、この「公開事業評価」の目的に近づけるのではないでしょうか。

- 大変良いと思う。知らないことがあり、勉強もできた。これからも公開事業評価があれば参加したい。
- 行政に関心が持て良かった。様々なことに取り組んでいることがよく分かった。今後も市民の声を取り入れていただくようお願いしたい。各担当者の熱心さ、必死さが伝わり良かった。
- 市政に参加させて頂く機会を頂きありがとうございます。当初は市議会議員の仕事なのではないかとも思いましたが、有識者・市民が交わり議論することに大きな意味があると感じました。
- 同様の効果を持つ方法として、事業シートを公開し、事業あるいは部局に対して、自分の納税額の例えば５%を上限に使途を指定できる制度はいかがでしょうか。ふるさと納税って、納税意識がある人の不満の現れだと思います。自ら納めた税を納得できることに使ってもらえれば市政の周りでの良い循環ができると感じます。
- 加古川市のビジョン、長期、中期計画、環境の変化の説明があった上で、事業評価をしなければ、ただの善意の尺度の確認になってしまうと思います。お金があれば追悼式もよいのです。
- 公開事業評価のためには、費用もたくさんかかると思います。でも、市民の意見が少しだけ取り入れてもらえるのですね。コーディネーターに頼らず、市の職員と市民とが話し合いでもいいのではありませんか。
- 評価判定のA～Dの入れ方がわかりません。Aのような、Dのような、ここをもっと考えてほしいです。
- ゴミの件ですが「雑がみ」だけでなく、「食品トレー」の収集もしたらどうですか。今は店へ持っていくのですが、地域で集めていただければ助かります。食品トレーもみんなゴミに出していますよ。

第２章　傍聴者アンケート

１　実施概要

傍聴者を対象にアンケートを実施した。

（１）実施時期

【公開事業評価１日目】平成２８年１０月１日（土）

【公開事業評価２日目】平成２８年１０月２日（日）

（２）対象

公開事業評価当日に来場した傍聴者（市職員含まず）８３人

（３）実施方法

公開事業評価当日に受付にて配付し、回収箱にて回収

（４）回答者数

８３人

（内訳）【１日目】回答者数４６人

【２日目】回答者数３７人

（５）回答率

１００％

２　アンケート内容

（問１）お住まいの地域について

（問２）性別について

（問３）年齢について

（問４）公開事業評価を何で知りましたか。

（問５）資料の内容はいかがでしたか。

（問６）説明者（市職員）の説明はいかがでしたか。

（問７）外部審議委員の質問はいかがでしたか。

（問８）時間配分はいかがでしたか。（１事業約６０分）

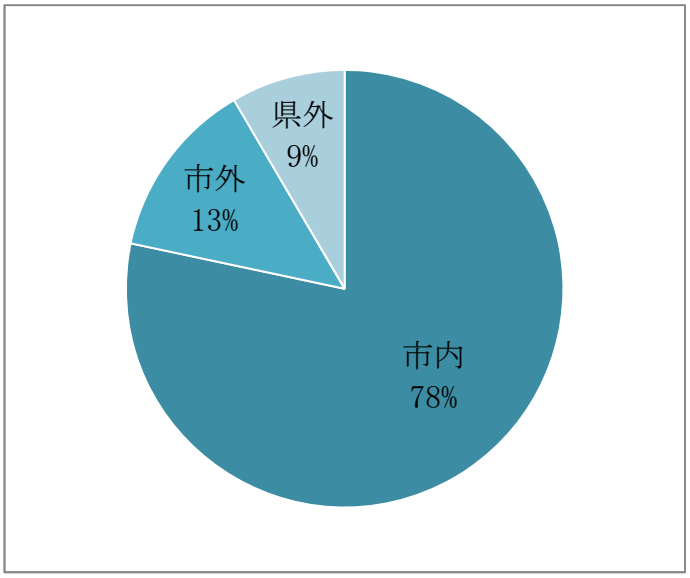
（問９）今後も公開事業評価を実施した方がよいと思われますか。

（問１０）その他、公開事業評価について、ご意見・ご感想がございましたら、ご記入ください。

３　アンケート結果

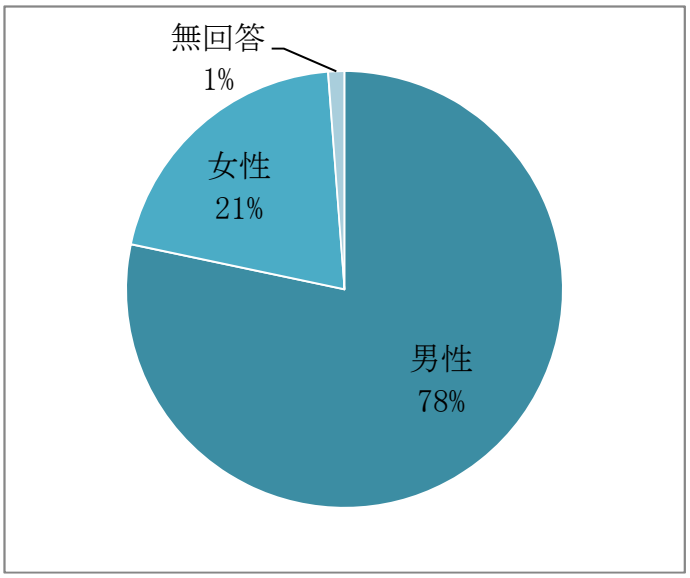
（問１）お住まいの地域について

１．市内	６５人
２．市外	１１人
３．県外	７人
合計	８３人



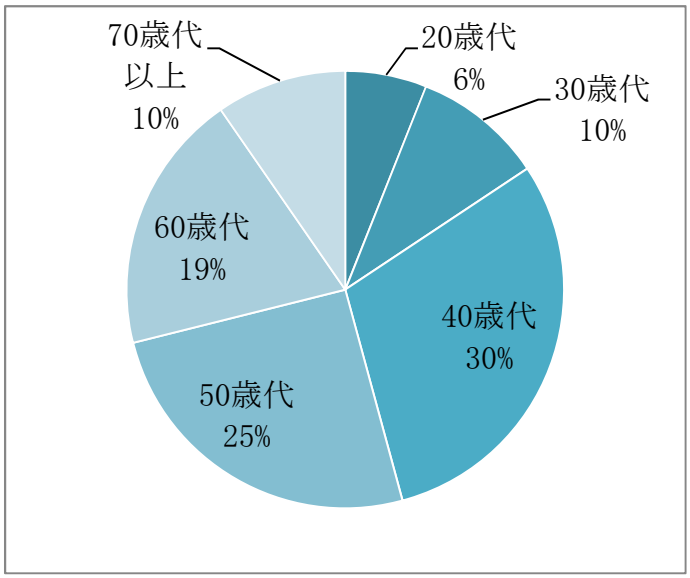
（問２）性別について

１．男性	６５人
２．女性	１７人
３.無回答	１人
合計	８３人



（問３）年齢について

１．10 歳代	０人
２．20 歳代	５人
３．30 歳代	８人
４．40 歳代	２５人
５．50 歳代	２１人
６．60 歳代	１６人
７．70 歳代以上	８人
合計	８３人



（問４）公開事業評価を何で知りましたか。

１．広報かこがわ	１６人
２．市ホームページ	２２人
３．口こみ	１３人
４．その他	３８人
５．無回答	０人
合計	８９人

※「４．その他」としては

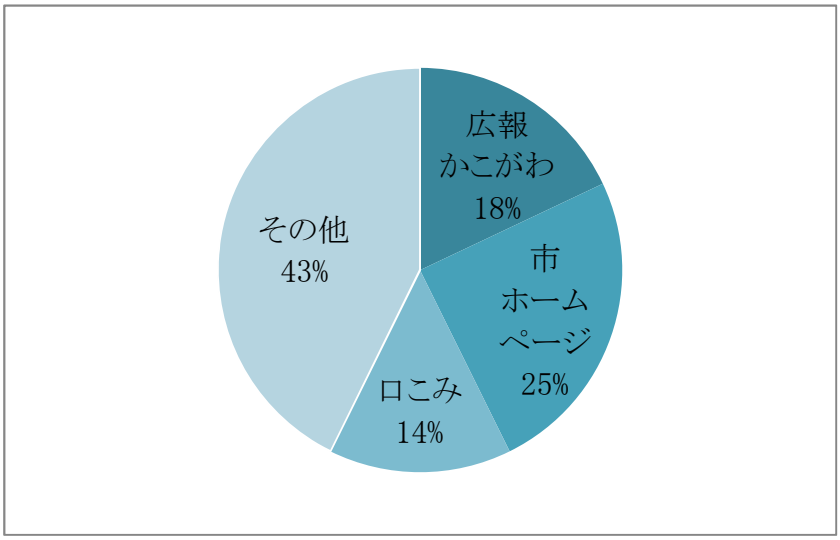
●構想日本メルマガ等　３人

●新聞　４人

●SNS　３人

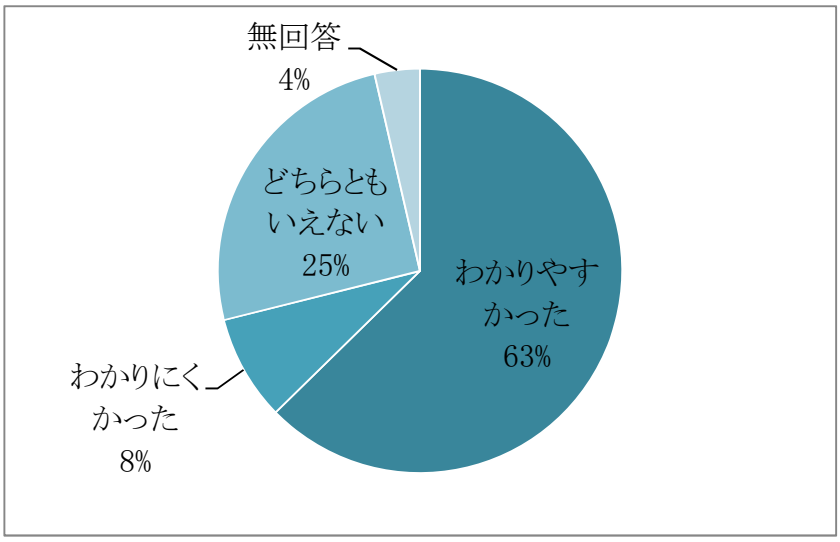
など

※複数回答あり



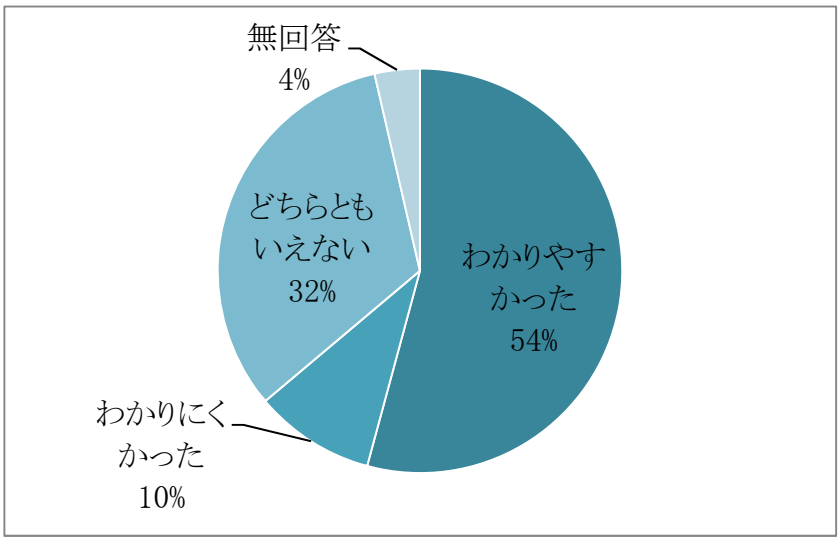
（問５）資料の内容はいかがでしたか。

１．わかりやすかった	５２人
２．わかりにくかった	７人
３．どちらともいえない	２１人
４．無回答	３人
合計	８３人



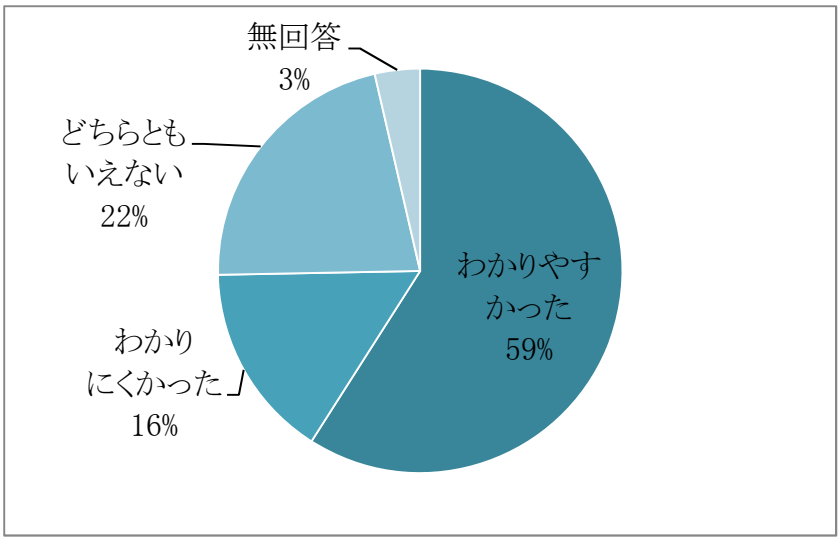
（問６）説明者（市職員）の説明はいかがでしたか。

１．わかりやすかった	４５人
２．わかりにくかった	８人
３．どちらともいえない	２７人
４．無回答	３人
合計	８３人



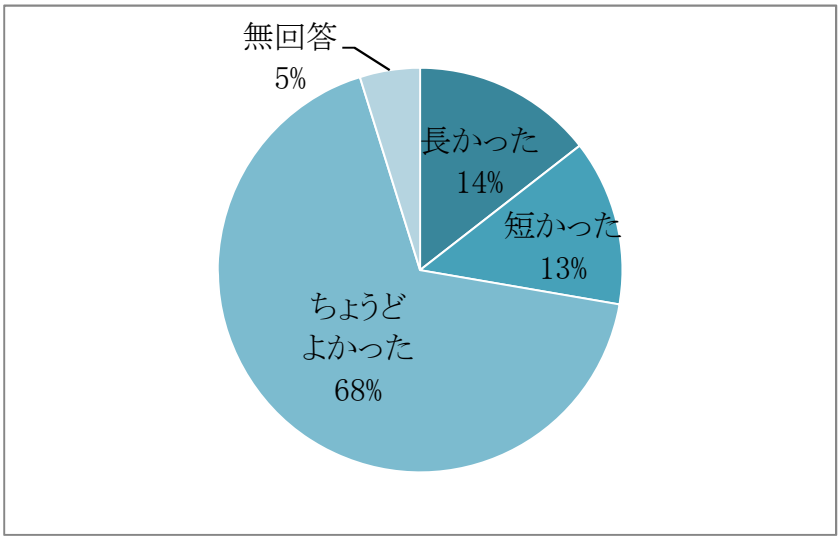
（問７）外部審議委員の質問はいかがでしたか。

１．わかりやすかった	４９人
２．わかりにくかった	１３人
３．どちらともいえない	１８人
４．無回答	３人
合計	８３人



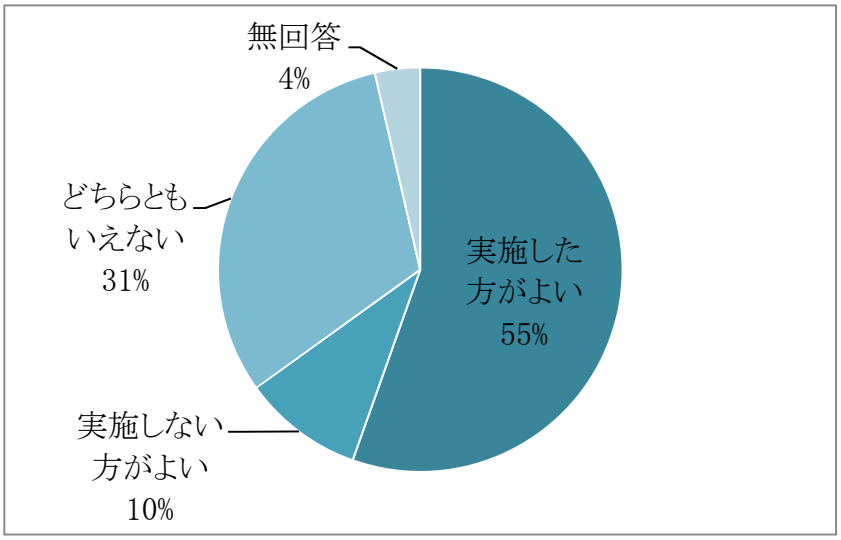
（問８）時間配分はいかがでしたか。（１事業約６０分）

１．長かった	１２人
２．短かった	１１人
３．ちょうどよかった	５６人
４．無回答	４人
合計	８３人



（問９）今後も公開事業評価を実施した方がよいと思われますか。

１．実施した方がよい	４６人
２．実施しない方がよい	８人
３．どちらともいえない	２６人
４．無回答	３人
合計	８３人



（問１０）その他、公開事業評価について、ご意見・ご感想がございましたら、ご記入ください。

- １７年間にわたって地域に根ざして平和のための戦争展（遺族会など、遺品の提供）を行なってきている立場の者ですが、事業の展示に対して毎回、市から①後援の受託承認②市長から誠意あるメッセージなど積極的な支援を受けてきました。核兵器は、非人道的のものとして一層、各事業を継続・強化してほしい。非核都市宣言の各地域公民館前の標識を見て誇りに思っている。
- 明確な評価を求める事業として税の使い方が問題になっていたが、難しいことだ。
- 市民の関心度がわかった。ヒントを得て良かったです。ありがとうございました。
- 担当課職員の感想は不要。
- BAN-BAN ラジオ事業では事業内容の定義（市の広報のみでラジオ経営ではない）という点についての理解が進まないまま議論が終わったと思う。規則要綱等、詳しい資料をもっと出すべき。市議会でも事業評価しているようなので、外部・市民評価委員と市議会との協議の場を設けるべき。市の

予算総額の 10%といった規模を決めて評価すべき事業を選ぶべき。来年も公開事業評価を継続してほしいです。

- 声が聞き取りにくい人がいた。
- 外部審議委員が「わからない」という前提で議論をするのはどうか。事業について質問と意見を明確に発言してほしい。
- 対話型の評価方法がとても良いと感じた。
- そもそもこの公開事業評価の認知度・関心が低いと思いました（27 万人いて）。
- 外部審議委員の勉強不足を感じる。的確な質問ができる審議員の事前説明がいる。
- 意外な事業に税金が使われていることがわかりました。まだまだオープンになってない事業があるのだろうなと思いました。
- 外部審議委員の方々の質問、説明者の方々の答えも的確でわかりやすい。市民評価委員の感想は同じ人ばかり発言してしまう恐れがあるのでコーディネーターの方が指名したらいいのではと思います。
- 本評価はコーディネーターの役割が重要であり、本当に素晴らしい仕事であったと考えます。今後の見直しに活かされることを祈ってます。
- コーディネーターが私見で誘導している感がある。外部審議委員の方にも同様の傾向が見える。話題が外れた場合には適切に軌道修正すべきである。
- 核兵器廃絶都市宣言事業を発展させてほしい。
- 核兵器廃絶都市宣言は守っていくべき。
- コーディネーターが毎事業ごとに評価シートの区分を明確に説明するのはわかりやすいが、担当の説明後に話しをするのが誘導的すぎる。コーディネーターは自分の思いをあまり全面に出すべきではないと思う。
- コーディネーターの話（議論）の方向性が、その事業の本来の趣旨とは異なる方向にいってしまっている部分がある。
- 発言していた外部委員の人選がどう行われたのか疑問。市の担当者はよく頑張っていた。ごくろうさま。外部委員だけでなく、市民評価委員や傍聴者にももっとオープンに発言を。
- 効果について疑問がある。
- 市民評価委員についてはもう少し幅広い世代から選ばれるよう工夫してもらいたい。
- 単に評価結果のみにとらわれるのではなく、どのような意見が出てどのような議論があったのかを議事録を十分精査した上で、政策決定、議会での議論をしてもらいたい。
- ごみ減量化事業では、政策目標の設定、比較する数値等あいまいな説明が目立った。日頃から市民に説明できる行政運営を徹底してもらいたい。
- 女性消防団活動事業では、消防団内規が文章として残されていないこと、

消防団分団長（幹部）による不透明な決定の仕方が明らかになった。消防団に限らず、税金を投入する事業については、文書は必ず残す等徹底した公正かつ事後検証可能な運営を強く求めたい。

- せっかく公開事業評価をしているのだから、きちんと成果を活かしてもらいたい。
- 全体として、過去の経緯にばかりとらわれていて、市民満足度の向上のための視点が欠けている。もっと市民のために、法令に基づく公正で効率的な行政運営を求めたい。
- 評価区分の A は廃止と抜本的見直しに分けたほうが答えやすいのではないかと思います。
- 市の図書館行政を考える上で貴重な機会であったと思います。組織の一元化など様々な課題がありますが、一歩でも前へ進めるよう考えてもらえたらと思います。図書館に関しては一つの事業に対する議論というよりもっと大きな視点での討議が必要な内容で、果たしてこの事業評価の場でのテーマとして合っていたのか、その点は疑問に感じました。
- 全体として議論が分かりやすかったと思います。その要因は職員の方の説明能力の高さにあると考えます。よく事業に関して理解されていると感じました。一方で資料にない数字が説明の中ででてくると「？」と置いてけぼりになってしまう感覚も受けました。運営についてもうまく回っているように感じました。お疲れ様でした。
- マイクの声が大きい。高い。聞こえにくい。ごみ減量は難しい。市民の一部に物を大切にしない人がいます。
- ごみ減量は大変市民の関心があり傍聴しました。資料で決定根拠が不明確、説明不足が多い。各プロジェクトは４Ｗ１Ｈで説明するのが良い。
- 全ての項目を傍聴出来ていないが、評価対象事業の中には取り上げることに疑問が残るものがある。
- 毎年するのではなく、１～３年位間を空ける方が、マンネリ化しないのでは。１日目の BAN-BAN の広報放送は話が放送サービスなどの意図した話とは大きく異なったままで終わってしまった。